学校業務改善取組状況報告 (11月現在)

洲本市立鮎原小学校

1. 校務の分担、効率化について

- ・児童数の減少に伴い、学級数・職員数が減少してきている。そのため、分掌を担当する学年の見直しを図っている。
- ・若手教職員が増える中、複数で担当することにより、校務の引継を行っている。

2. 会議の効率化、開催方法の工夫について

- ・会議の議題、資料は事前に配布している。
- ・開催時間、終了時間の徹底が図られている。
- ・会議は定期的に、計画的に開催している。

3. 行事の精選について

- ・学校行事はすでに精選しており、事前・事後の取組の簡素化を目指している。
- ・行事後には、反省をアンケートにより集約して、次年度の計画に活かしている。

4. 外部人材等の活用について

- ・社会人活用事業や学校支援地域本部事業、学校ボランティアにより外部人材を活用している。
- ・地域の老人クラブや活性化委員会との交流により学校行事等支援して頂いている。

5. 勤務環境の整備について

(1) 定時退勤日の実施状況

- ・毎週金曜日にノー残業デーを実施している。ほぼ徹底できている。
- ・定時退勤時間を決めている。(18:00が多い)

(2) 教職員の意識

- ・児童と向き合う時間を確保するために勤務の効率化を図ることやワークライフバランスによる心身の健康管理に対する意識は高まってきている。

(3) 年休取得

- ・長期休業中に集中しているが、平均して年間10日の取得がほぼできている。

(4) その他

- ・学校ルールブックを毎年度見直すことによりより効率化が図られている。
- ・毎週月曜日をノー会議デーに設定して、取組んでいる。